



証券コード  
6918

AVAL DATA CORPORATION

# 株式会社アバールデータ



## 2016年3月期（第57期）決算説明会

1. 会社概要
2. 2016年3月期（第57期）業績報告  
2017年3月期（第58期）業績予想
3. 今後の展開

2016年5月19日



私たちは、お客様に「価値(value)」を提供し「信頼」を獲得します。

## 株式会社アバールデータ

- ★本社/町田事業所 東京都町田市
- ★工場/厚木事業所 神奈川県厚木市
- ★設立 1959年8月 (58期)
- ★資本金 23億5,409万円
- ★従業員 175名
- ISO9001認証取得 (1995年)
- ISO1401認証取得 (2001年)
- 土地面積 6,426m<sup>2</sup> (町田 1,977m<sup>2</sup> / 厚木 4,449m<sup>2</sup>)
- 延床面積 6,934m<sup>2</sup> (町田 2,957m<sup>2</sup> / 厚木 3,977m<sup>2</sup>)



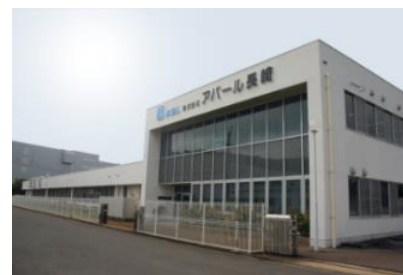
本社/町田事業所



工場/厚木事業所

## 株式会社アバール長崎

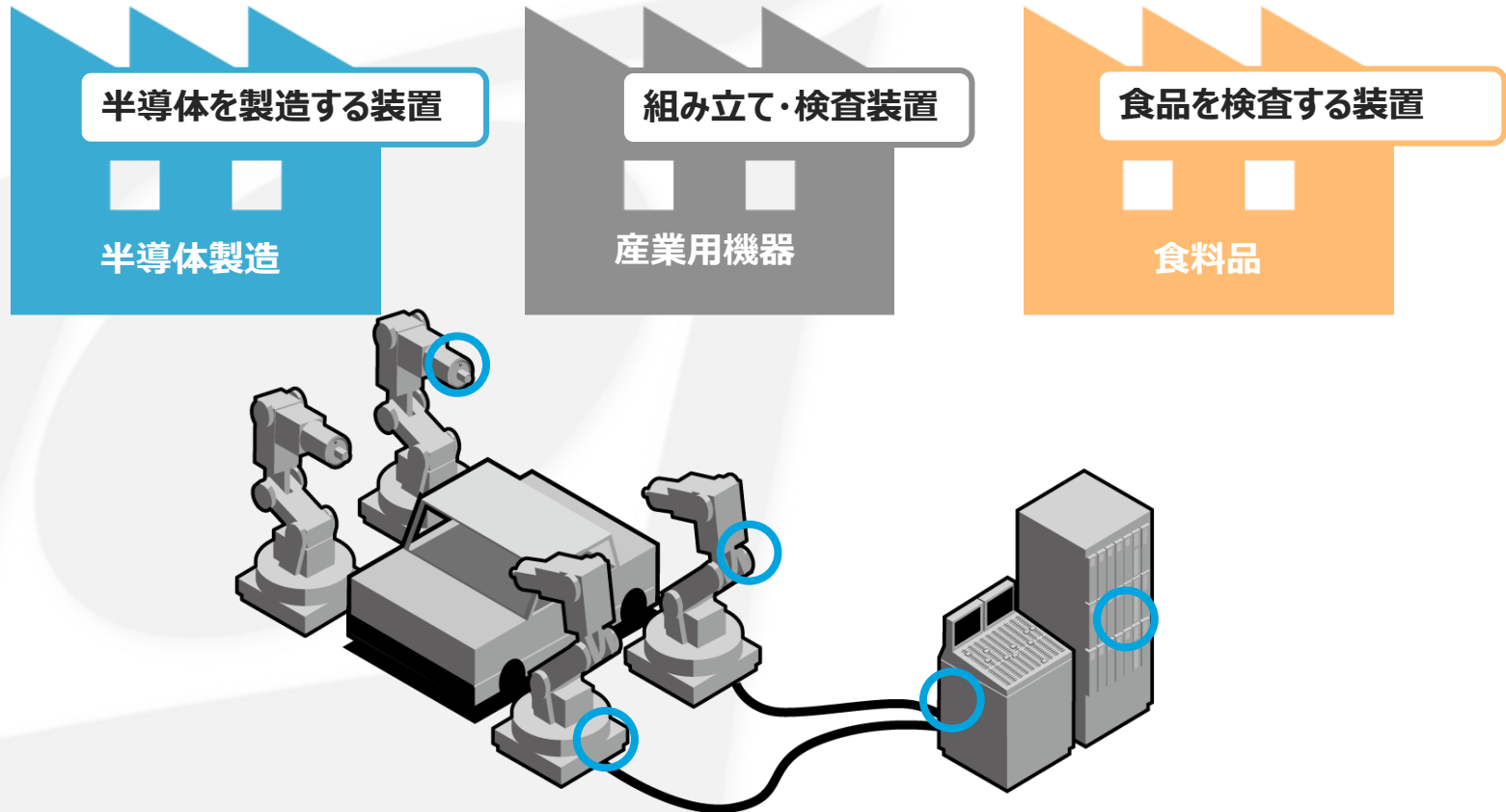
- ★本社 長崎県諫早市
- ★設立 1987年11月
- ★資本金 1億3,400万円
- ★従業員 132名
- ISO9001認証取得 (1996年)
- ISO1401認証取得 (2006年)
- 土地面積 8,885m<sup>2</sup>
- 延床面積 3,655m<sup>2</sup>



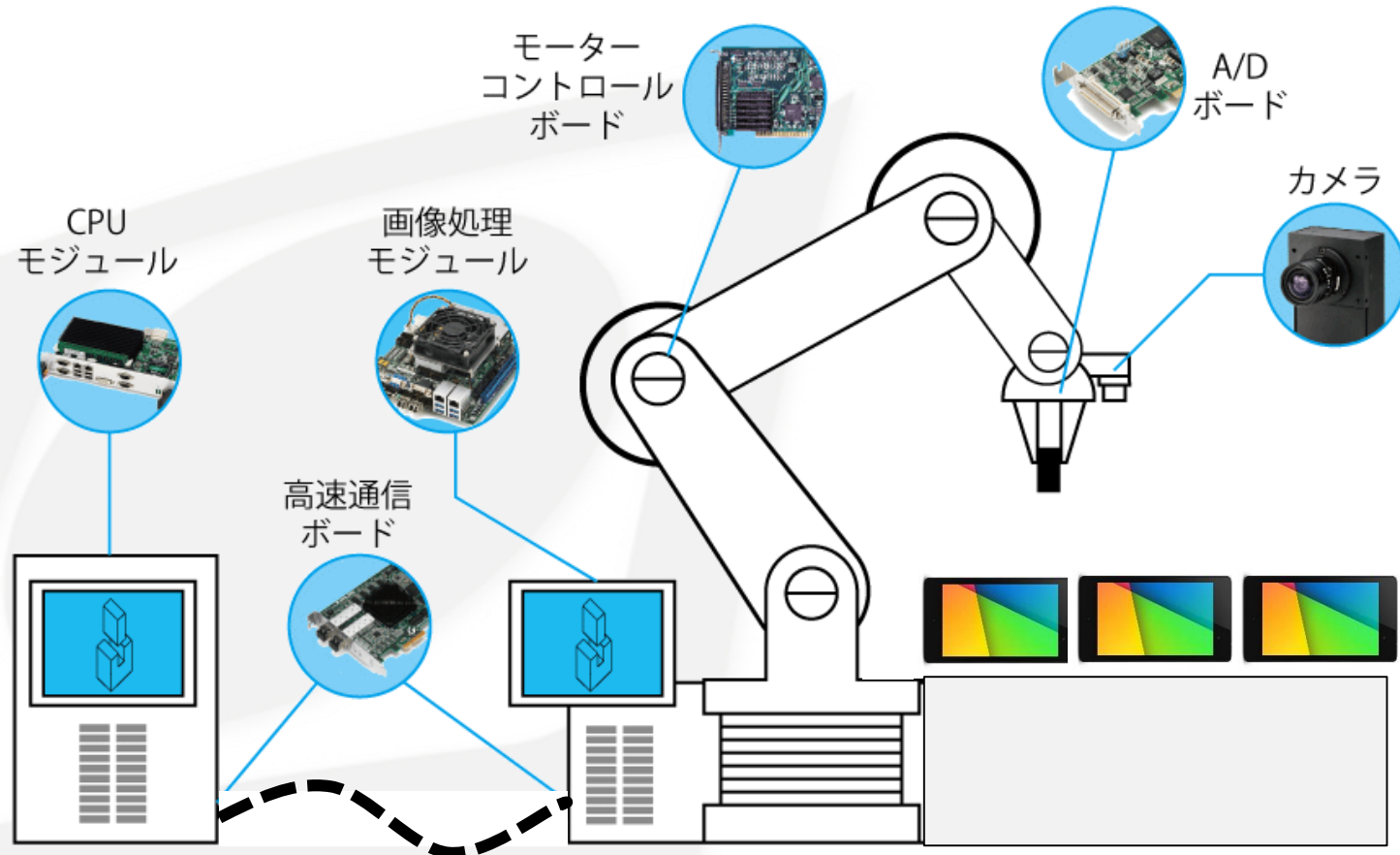
アバール長崎

1959(昭和34年)		応用電子研究所を母体に東洋通信工業株式会社（東京・渋谷区）を設立
1979(昭和54年)		初の自社製品ポータブルタイプのPROMプログラム「Pecker」を開発・発表
1987(昭和52年)		自社製品の開発・製造拠点として「株式会社アバール長崎」を設立
1989(平成 元年)		社名を「株式会社アバールデータ」に変更
1991(平成 3年)		現 東証JASDAQへ株式公開
1996(平成 8年)		(株)アバール長崎：CTI製品を初めて国産化
2002(平成14年)		光を使った高速通信モジュールの開発、販売開始
2010(平成22年)		(株)アバール長崎：「スマートパワーシステム」シリーズ、販売開始
2011(平成23年)		カメラ高速通信規格CoaXPress製品開発、販売開始
2013(平成25年)		「医療機器製造業許可：一般」の許可取得   イーソル株式会社と超高速データ処理エンジン&関連ソリューション開発で協業開始
2014(平成26年)		カラー光切断法による3次元形状測定システム、開発   (株)フィックスターズとデータ資本提携およびSSDに関する共同開発開始   シーシーエス株式会社と「卓上型高速・高分解能カラー3Dスキャナー」共同開発
2015(平成27年)		近赤外線カメラ開発、販売開始

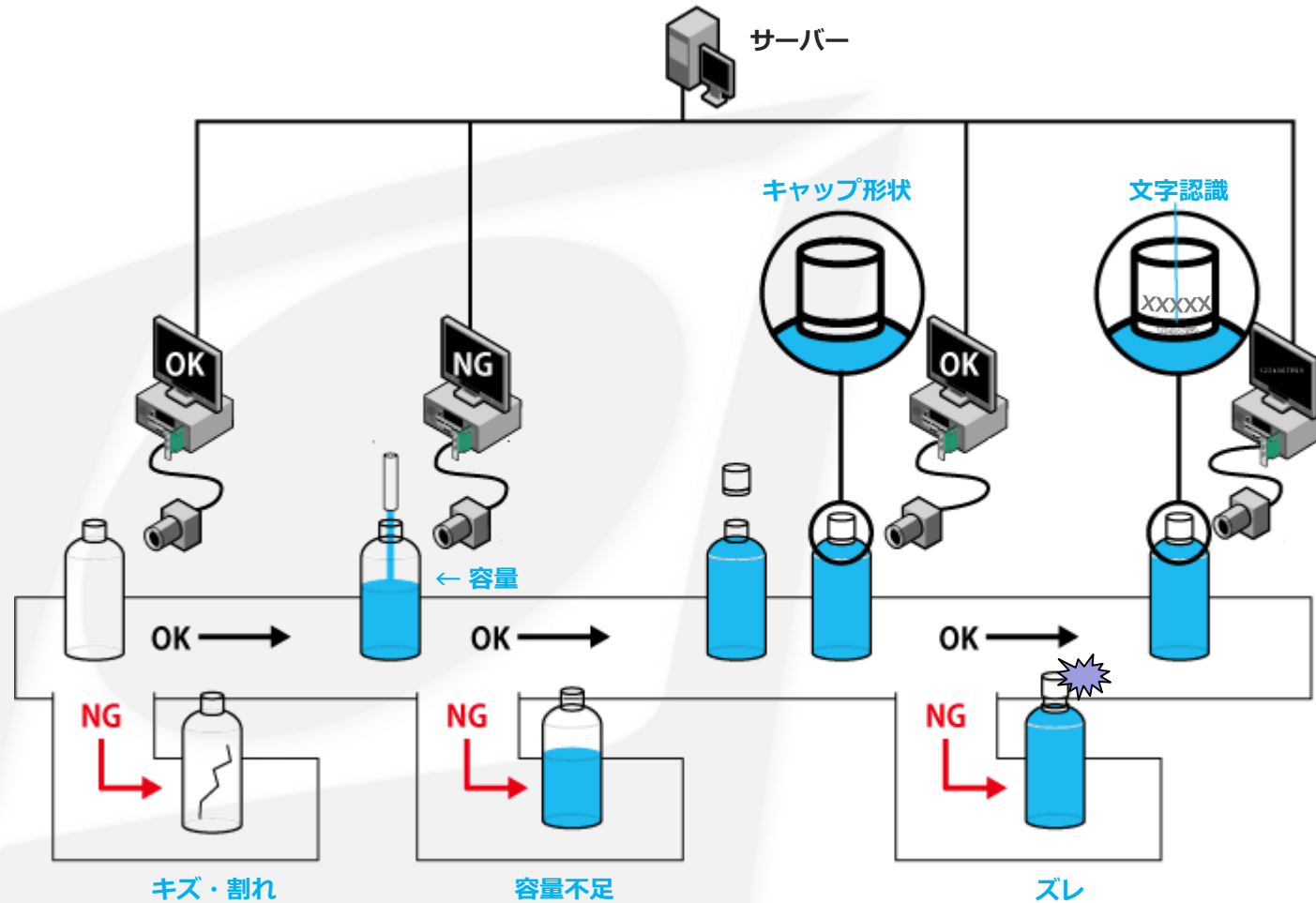
アバールデータは  
工場や公共施設などで使われる装置へ**組込まれる**  
重要な **モジュール（部品）** を提供しています。



工場の装置はいろいろな部分が**組込**みされています。

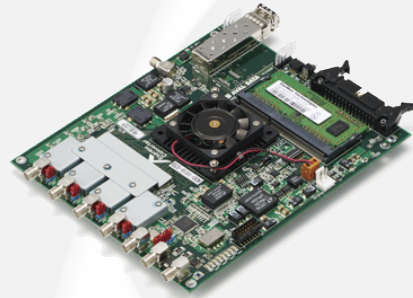
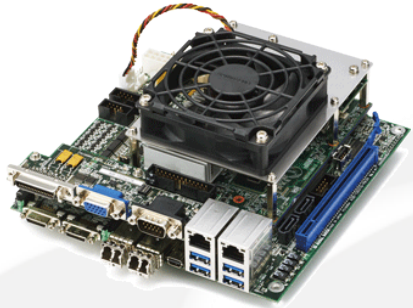


たとえば、  
モノづくりの工場の、自動で検査を行う装置で使用されます。



## 組み込みモジュール

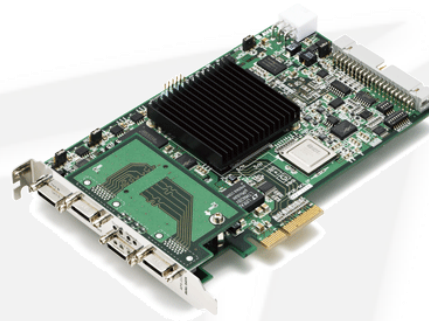
組み込み分野で業界を  
リードする技術と製品



産業用ロボット、計測・通信機  
で活躍しています。

## 画像モジュール

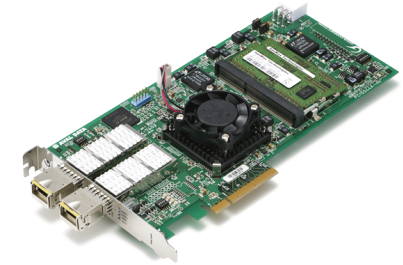
国内トップクラスの実績



欠陥検知や位置決め等に使います。

## 計測通信機器

産業用通信で最高速



機器間の高速通信に使われます。

## アバール長崎

国内市場をリードするCT技術



スマートパワーシステム

FAX、コールセンター等で  
使用されています。



# 「超高速」がキーワード



3つのノウハウを組み合わせ  
高速・最適化されたシステム設計が得意

# 組み込み

デジタル信号／アナログ信号に精通

FPGA の高度な設計ノウハウを保有

※FPGA (Field Programmable Gate Array)

後からでも回路の書き換えが可能なロジック・デバイス

長年にわたる組み込み用ソフトウェアの開発



# 画像処理

画像取り込みモジュールでは**国内トップクラス**

**近赤外線カメラ**のシリーズ化

各種カメラとの**豊富な接続実績**

**3次元計測**で独自アルゴリズムを保有

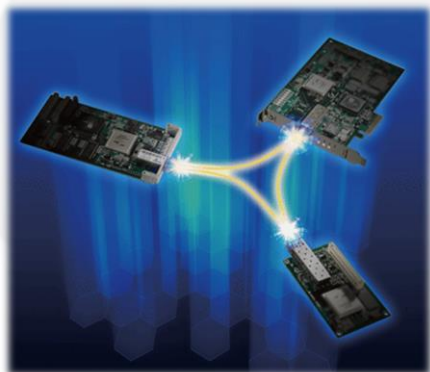


# 超高速通信

光通信の**独自ノウハウ**を保有

**医療、検査**などの様々な分野に適応可能

最先端の高速デバイスにも**十分な速度**



# 自社工場

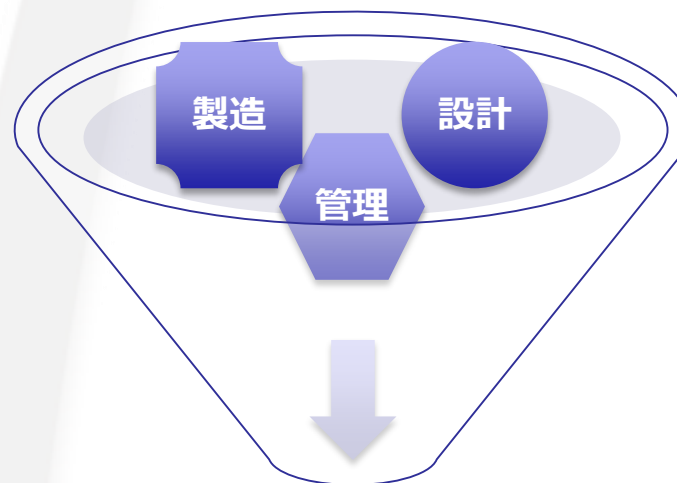
設計と製造が一体となった総合品質

出荷後のトレーサビリティ（追跡調査可能）

少量多品種の対応



厚木工場製造ライン

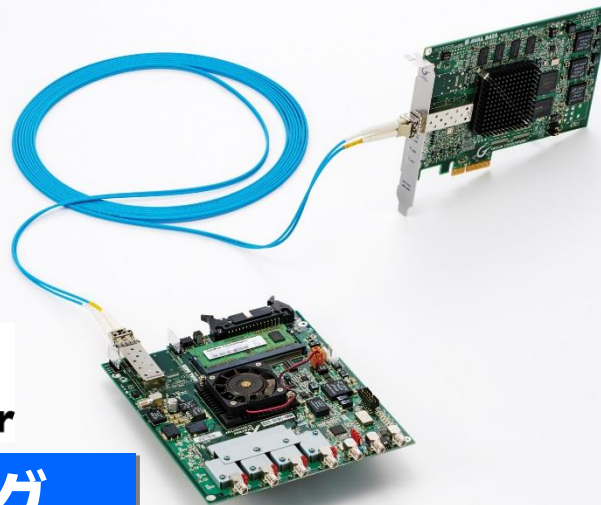


高品質な製品



**A**AIP

画像処理モジュール・カメラ



**GIGA CHANNEL**

光通信

**X** Express Converter

高速アナログ



証券コード  
6918

 **AVAL DATA CORPORATION**

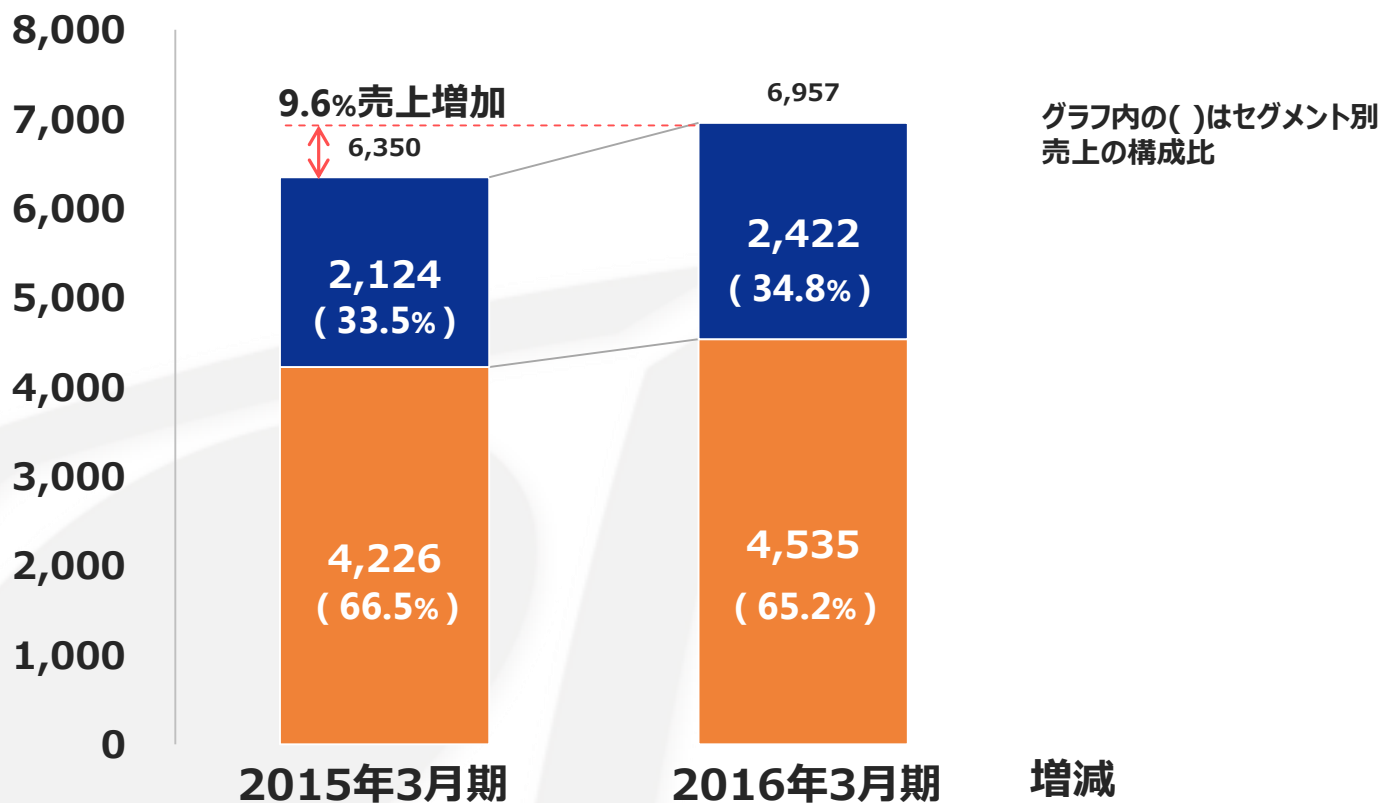
# 株式会社アバールデータ

**A'VALue+**

**2016年3月期（第57期）業績報告**

[期間：2015年4月1日-2016年3月31日]

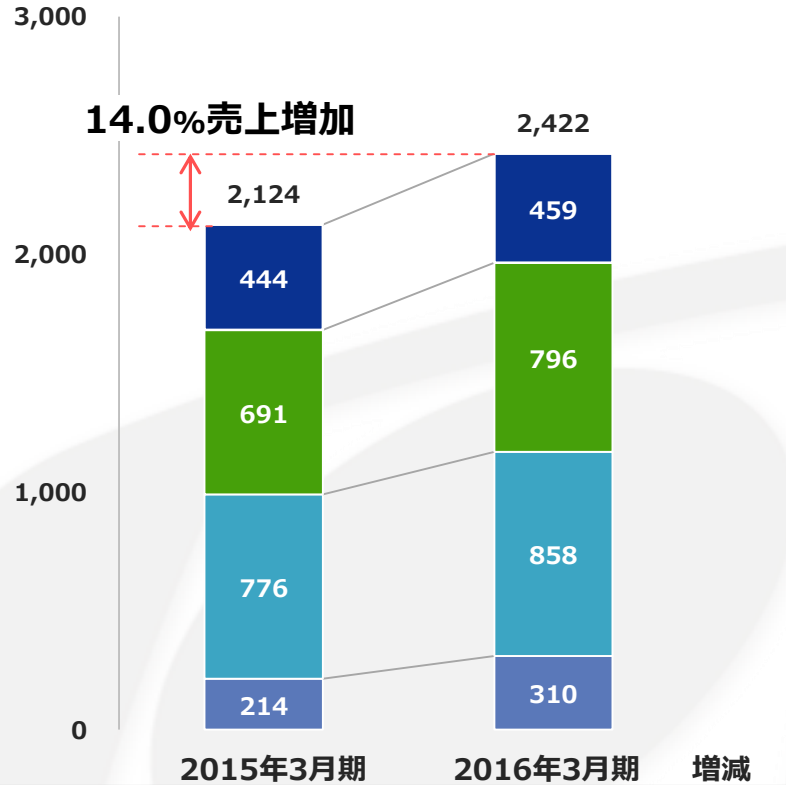
# 2016年3月期 セグメント別売上前年対比



	2015年3月期	2016年3月期	増減
■ 自社製品	2,124	2,422	14.0%
■ 受託製品	4,226	4,535	7.3%
売上合計	6,350	6,957	9.6%

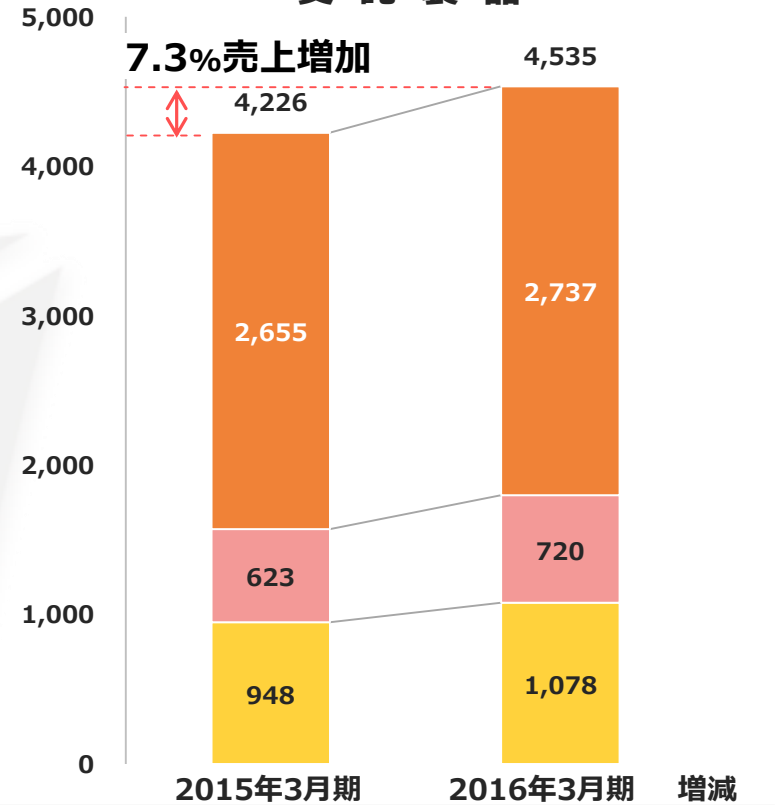


## 自社製品



	2015年3月期	2016年3月期	増減
■ 組込モジュール	444	459	3.3%
■ 画像処理モジュール	691	796	15.2%
■ 計測通信機器	776	858	10.6%
■ 自社製品関連商品	214	310	44.9%
<b>自社製品合計</b>	<b>2,124</b>	<b>2,422</b>	<b>14.0%</b>

## 受託製品



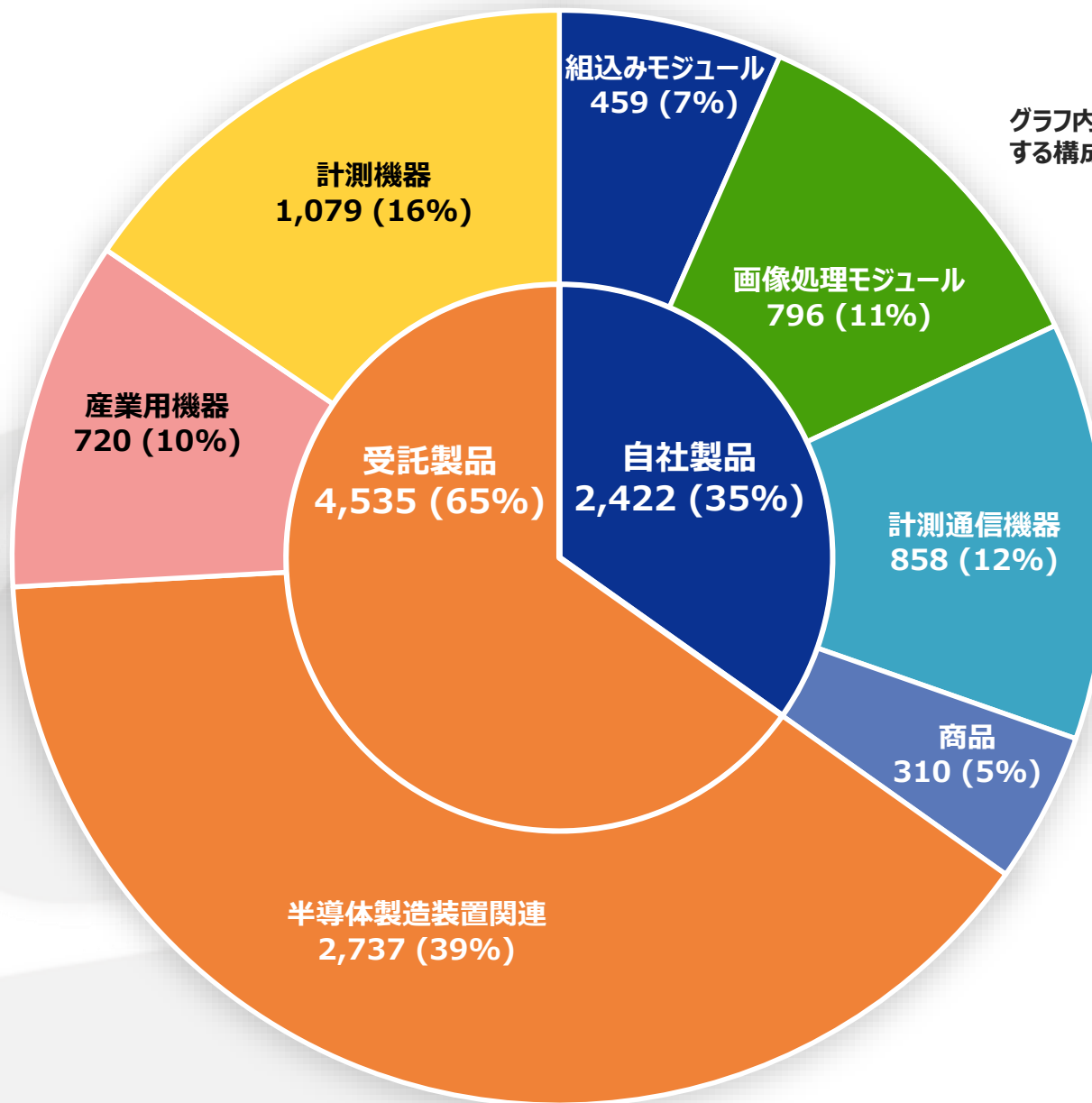
	2015年3月期	2016年3月期	増減
■ 半導体液晶装置関連	2,655	2,737	3.1%
■ 産業用制御機器	623	720	15.5%
■ 計測機器	948	1,078	13.8%
<b>受託製品合計</b>	<b>4,226</b>	<b>4,535</b>	<b>7.3%</b>

# 2016年3月期 業績(連結・個別)

セグメント	品目	連結		個別	
		売上	前年同期 増減率	売上	前年同期 増減率
自社製品	組込みモジュール	459	3.3%	467	3.8%
	画像処理モジュール	796	15.2%	798	15.4%
	計測通信機器	858	10.6%	353	8.3%
	自社製品関連商品	310	44.9%	212	53.4%
	小計	<b>2,422</b>	<b>14.0%</b>	<b>1,831</b>	<b>14.0%</b>
	セグメント利益	<b>537</b>	<b>48.1%</b>	-	-
受託製品	半導体製造装置関連	2,737	3.1%	2,062	▲0.2%
	産業用制御機器	720	15.5%	314	28.7%
	計測機器	1,078	13.8%	361	11.9%
	小計	<b>4,535</b>	<b>7.3%</b>	<b>2,737</b>	<b>3.9%</b>
	セグメント利益	<b>591</b>	<b>5.2%</b>	-	-
	売上合計	<b>6,957</b>	<b>9.6%</b>	<b>4,568</b>	<b>7.7%</b>
	営業利益	<b>630</b>	<b>45.6%</b>	<b>511</b>	<b>39.2%</b>
	経常利益	<b>662</b>	<b>41.1%</b>	<b>548</b>	<b>34.1%</b>
	当期純利益	<b>432</b>	<b>41.1%</b>	<b>383</b>	<b>33.8%</b>

※ 連結においては、親会社株主に帰属する当期純利益。

(注) 連結各セグメント利益合計1,128百万円と営業利益630百万円との差額498百万円はセグメントに属さない全社費用等。



グラフ内の( )は全体売上に対する構成比

## 組込みモジュール（自社製品）

- FA全般及び医療機器関連における新規受注が貢献し、売上高は増加。  
→ 売上高 459百万円（前年同期比3.3%増）

## 画像処理モジュール（自社製品）

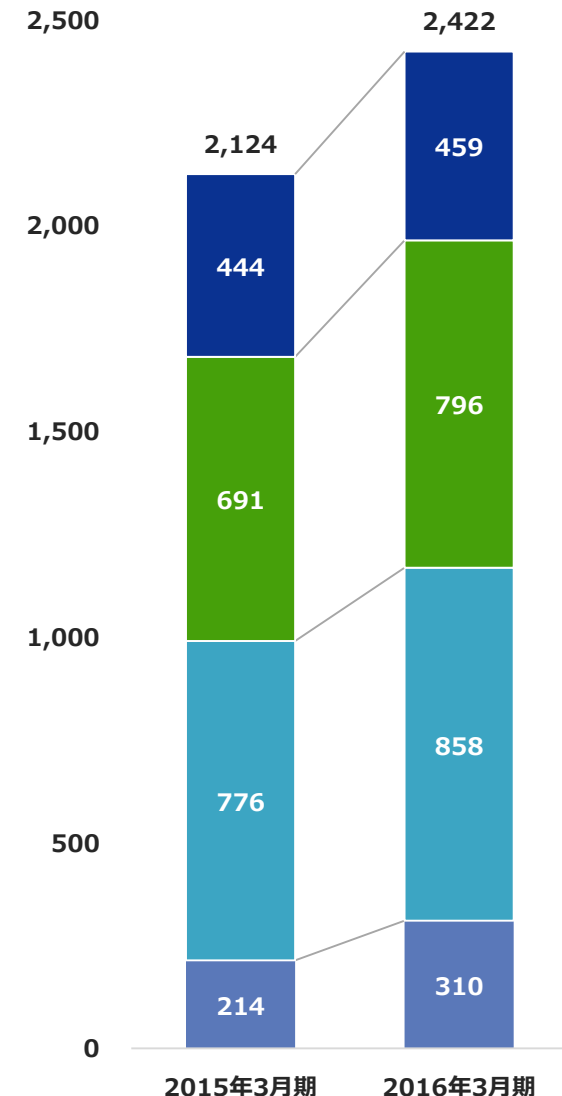
- 検査装置の新規顧客、および食品・医療品などの新分野での営業開拓が順調。売上高は大幅に増加。  
→ 売上高 796百万円（前年同期比15.2%増）

## 計測通信機器（自社製品）

- CTI製品は順調。
- 超高速シリアル通信モジュール「GiGA CHANNEL」は、上位機種シリーズ化に伴う新規検査装置向けの開拓が順調。売上高は増加。  
→ 売上高 858百万円（前年同期比10.6%増）

## 商品（自社製品関連）

- 自社製品全般の回復傾向により、売上高は大幅に増加。  
→ 売上高 310百万円（前年同期比44.9%増）



## 半導体製造装置関連分野（受託製品）

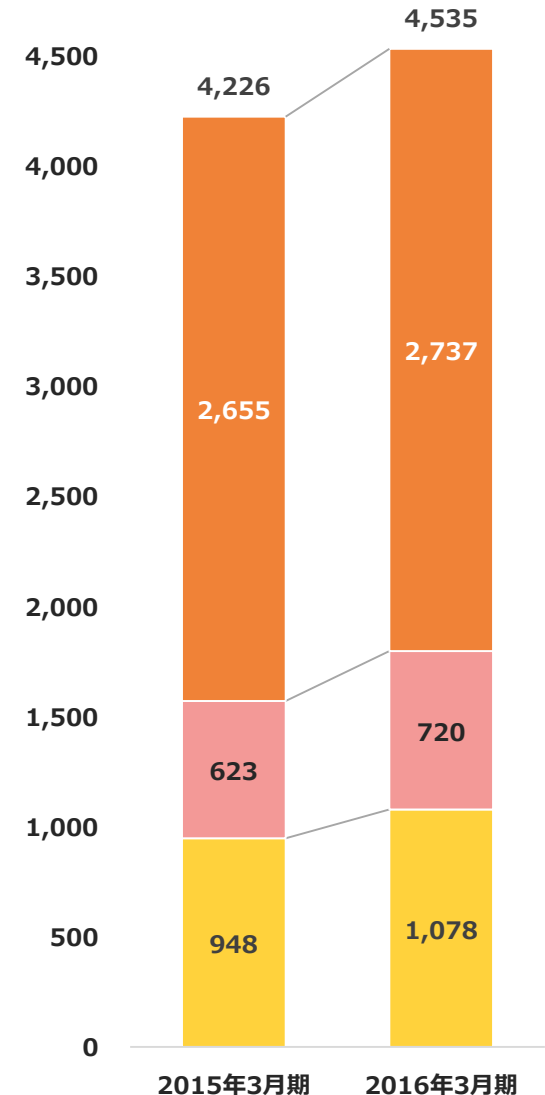
- 大手半導体メーカーのLSI微細化が続き、最先端の半導体製造装置への設備投資により、売上高は増加。  
→ 売上高 2,737百万円（前年同期比3.1%増）

## 産業用制御機器分野（受託製品）

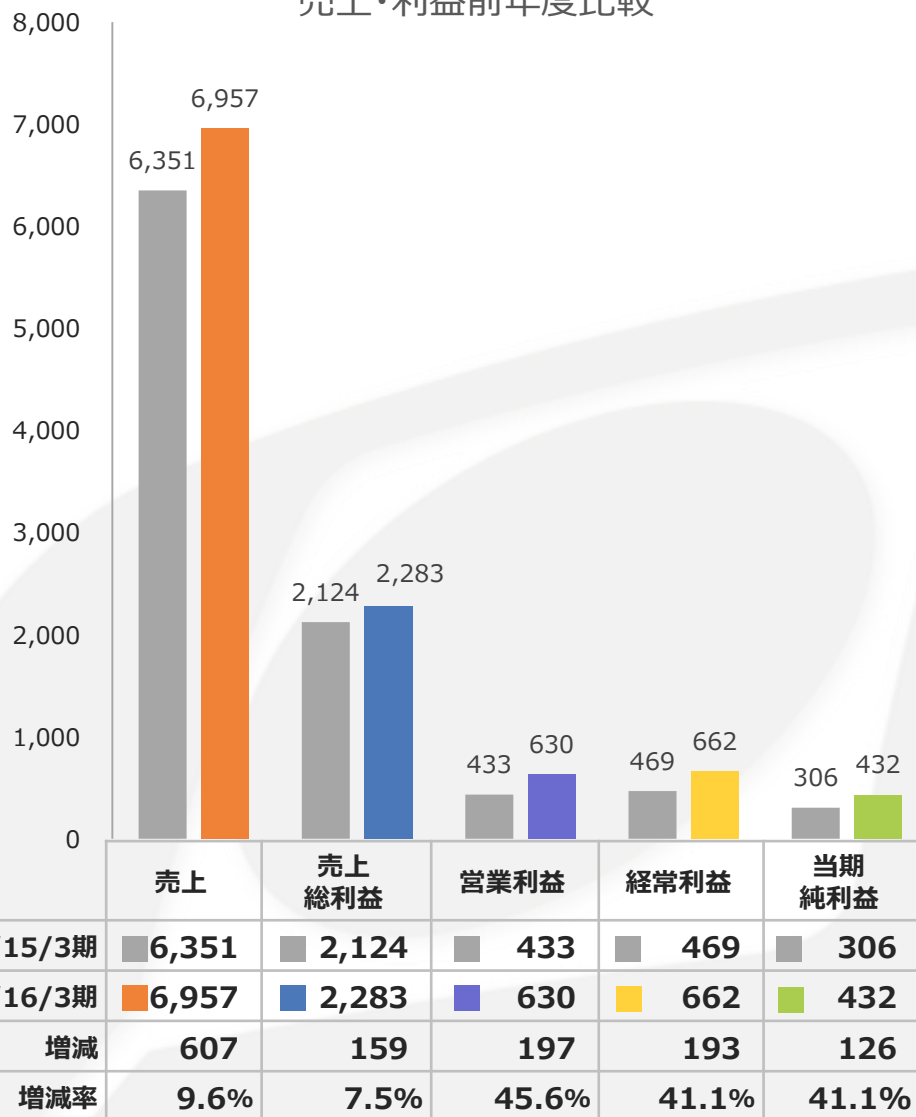
- 各種の産業用検査装置の新規展開に加え社会インフラ関連が堅調、売上高は大幅に増加。  
→ 売上高 720百万円（前年同期比15.5%増）

## 計測機器分野（受託製品）

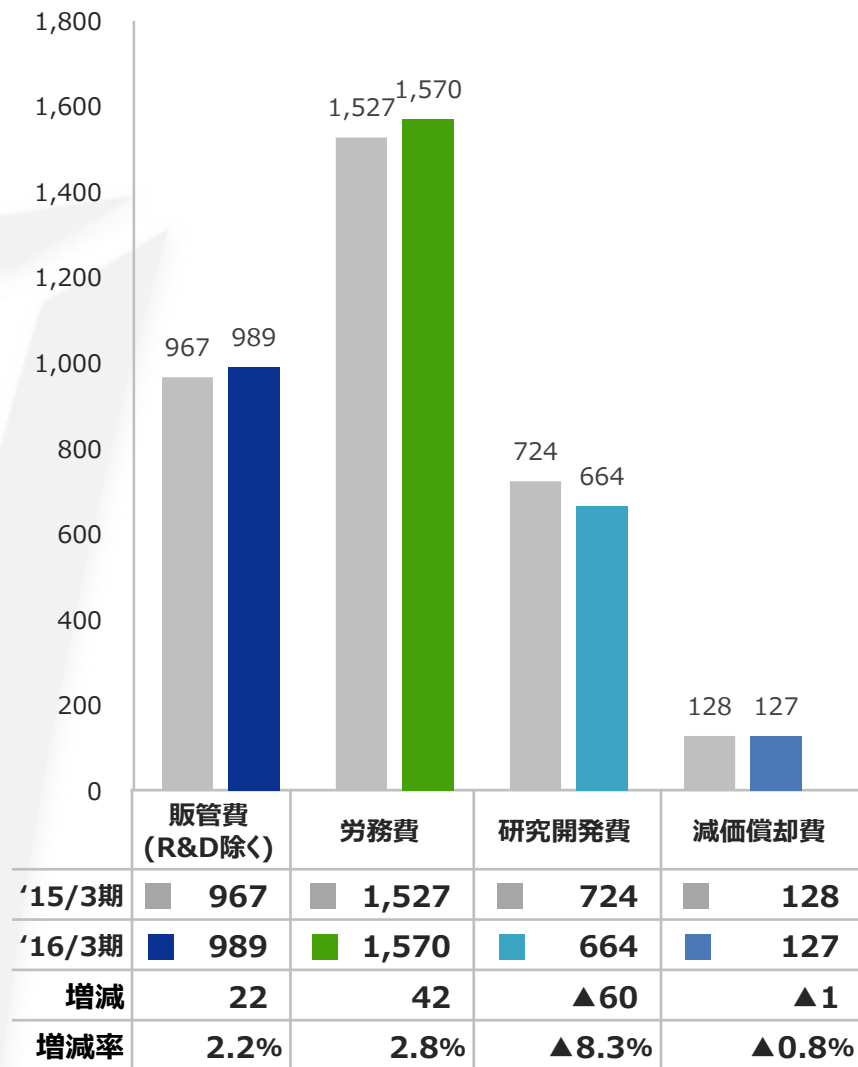
- 各種計測機器の受注の回復傾向にあり、売上高は増加。  
→ 売上高 1,078百万円（前年同期比13.8%増）



## 売上・利益前年度比較

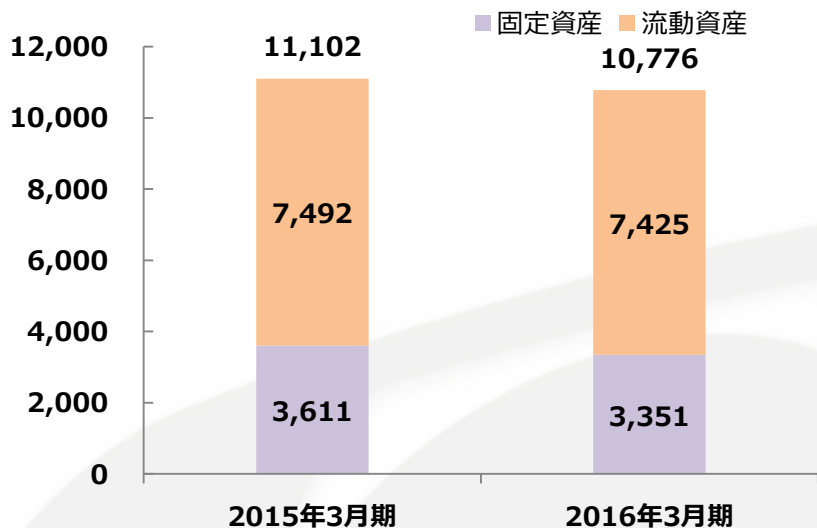


## 経費



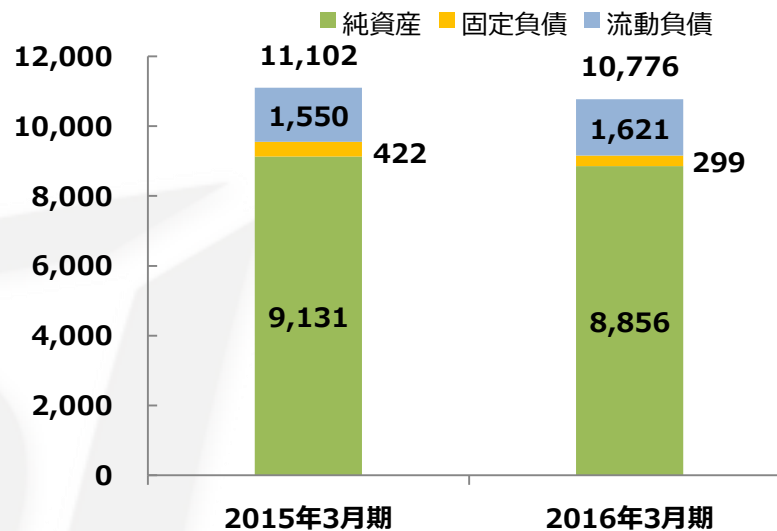
## ➤ 自己資本比率 75.6%

### 資産の部

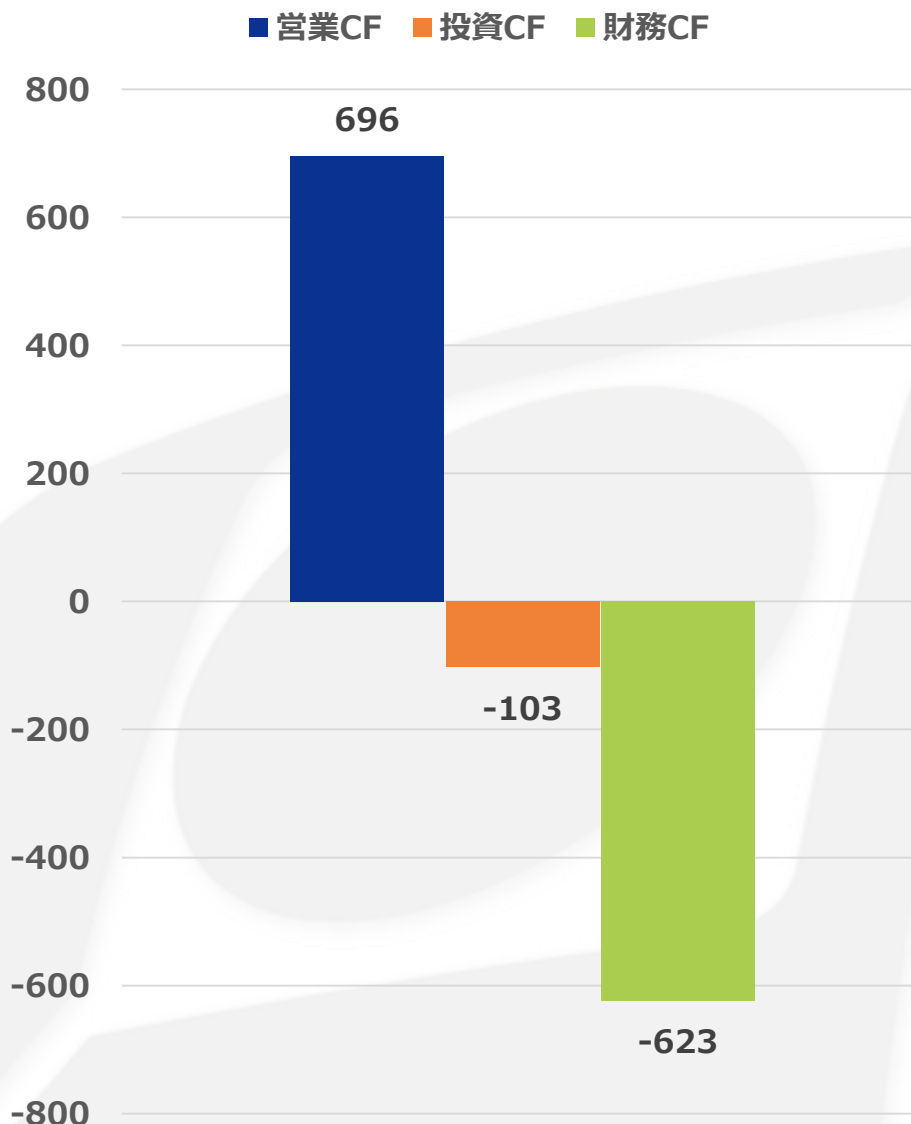


<b>流動資産</b>	<b>▲ 67</b>
現金・預金	▲ 30
受取手形・売掛金・電子債権	112
棚卸資産	▲ 152
<b>固定資産</b>	<b>▲ 259</b>
投資有価証券	▲ 194
有形・無形固定資産	▲ 56

### 負債及び純資産の部



<b>流動負債</b>	<b>71</b>
前受金	34
未払法人税等	137
支払手形・買掛金	▲ 100
<b>固定負債</b>	<b>▲ 122</b>
長期借入金	▲ 27
繰延税金負債	▲ 70
<b>純資産</b>	<b>▲ 275</b>



## 主なキャッシュフロー項目

営業活動によるCF 696

税金等調整前当期純利益 646

減価償却費計上 127

売上債権の増加 ▲ 112

棚卸資産の減少 152

仕入債務の減少 ▲ 100

投資活動によるCF ▲ 103

投資有価証券の取得 ▲ 30

固定資産の取得 ▲ 74

財務活動によるCF ▲ 623

借入金の返金 ▲ 28

自己株式の取得 ▲ 529

自己株式の売却 59

当社株式配当金支払い ▲ 119



## シリーズ強化と利便性追求

## 新規分野への挑戦

◆画像取込  
カメラを4台接続できるパワフルな  
画像処理向け小型処理PCリリース

◆高速通信  
転送速度最大80Gbps  
光通信モジュールリリース

◆組込み  
超高速(1.8G Sps)サンプリング  
アナログ/デジタル変換モジュールリリース

◆ソフトウェア  
3次元計測画像処理ソフトウェア  
高速化対応（バージョンアップ）

◆組込み  
遠隔から操作可能な  
アナログ/デジタル変換モジュールリリース

◆近赤外線カメラ  
波長950~1700nm  
エリアカメラ・ラインカメラリリース

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要施策としております。

## 配当方針

- 安定的な配当に考慮
- 連結配当性向35%を基本に利益還元

## 配当推移

年度	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	2016年3月期 予定	2017年3月期 予想
配当(円)	8	15	15	25	27
配当性向	272.5%	30.7%	31.2%	36.5%	37.4%



証券コード  
6918

 **AVAL DATA CORPORATION**

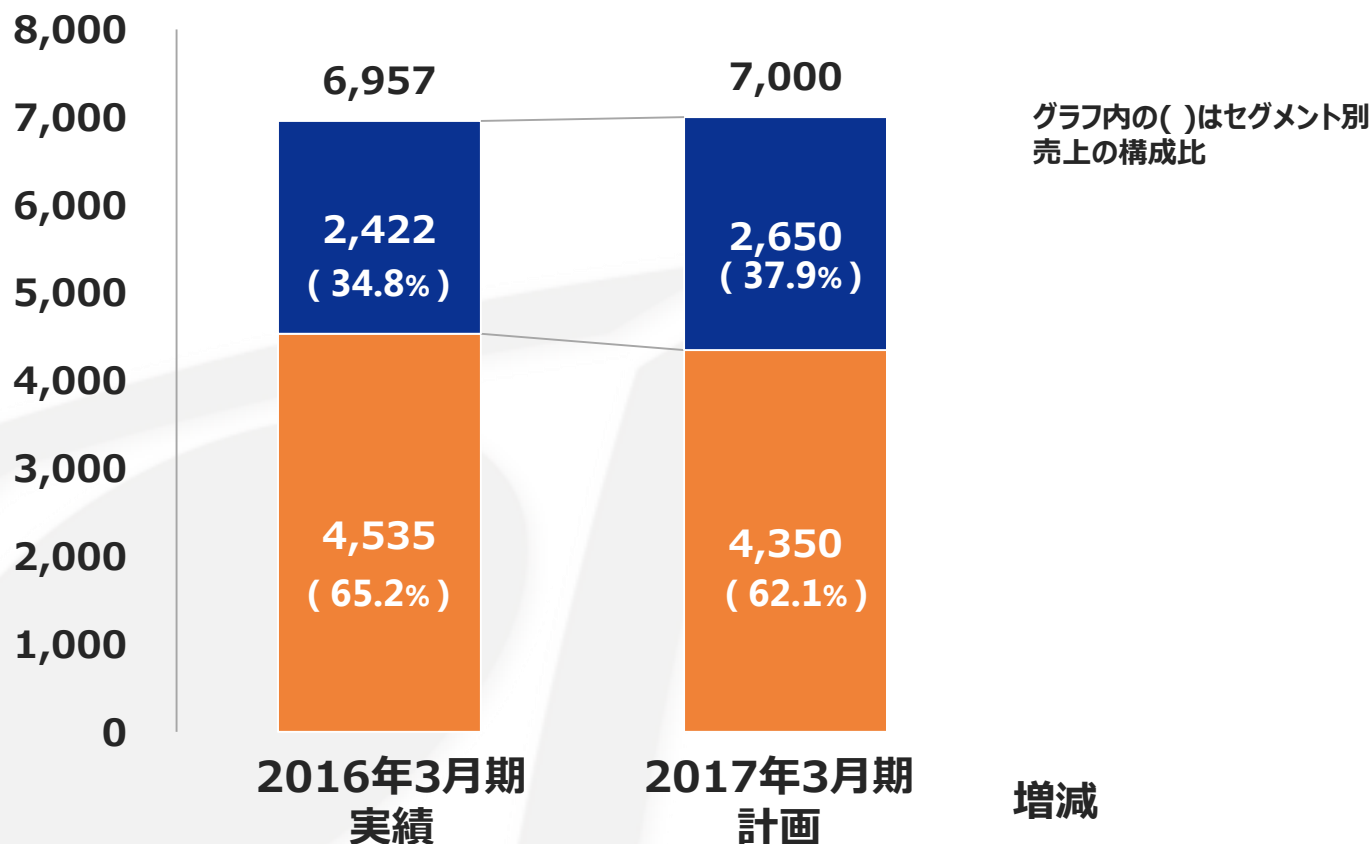
# 株式会社アバールデータ

**A'VALue+**

**2017年3月期（第58期）業績予想**

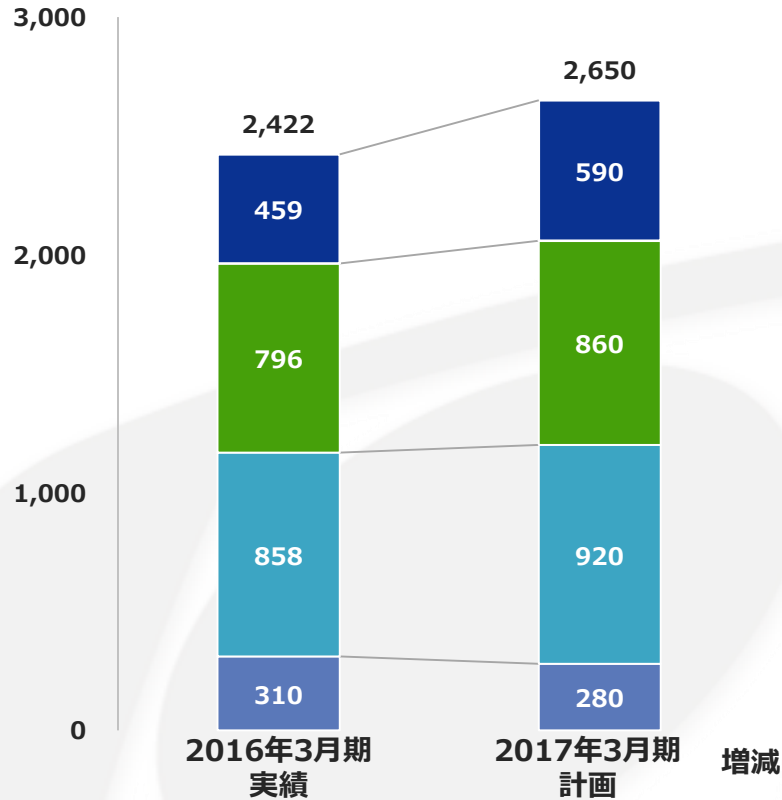
[期間：2016年4月1日-2017年3月31日]

# 2017年3月期 セグメント別売上前年対比



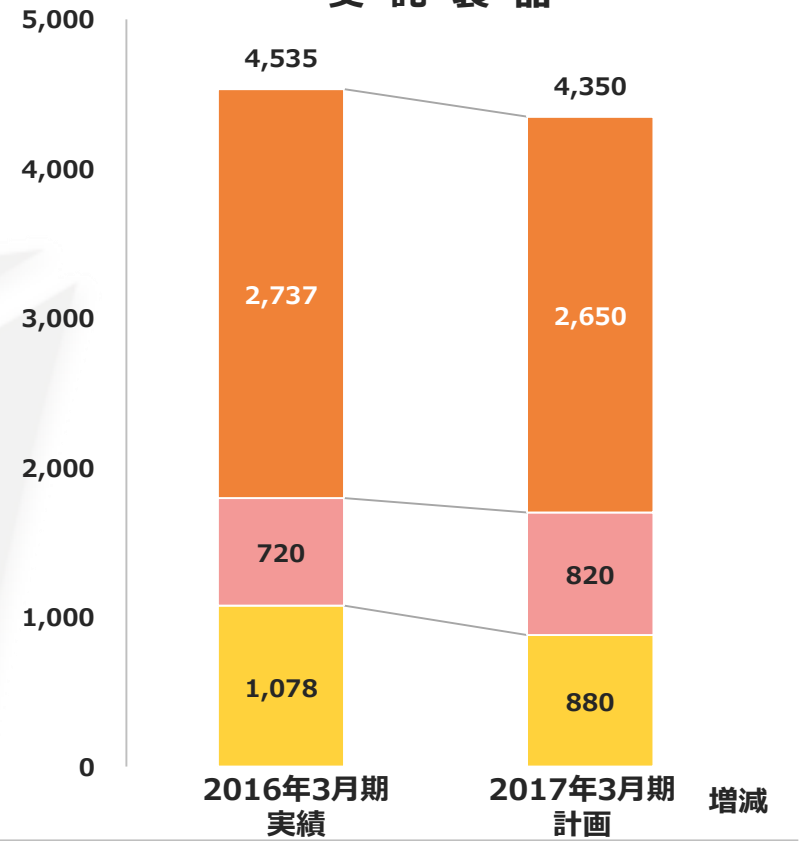
	2016年3月期 実績	2017年3月期 計画	増減
■ 自社製品	2,422	2,650	9.4%
■ 受託製品	4,535	4,350	▲4.1%
売上合計	6,957	7,000	0.6%

## 自社製品



■ 組込モジュール	459	590	▲28.6%
■ 画像処理モジュール	796	860	▲8.0%
■ 計測通信機器	858	920	▲7.3%
■ 自社製品関連商品	310	280	▲9.6%
<b>自社製品合計</b>	<b>2,422</b>	<b>2,650</b>	<b>▲9.4%</b>

## 受託製品



■ 半導体液晶装置関連	2,737	2,650	▲3.2%
■ 産業用制御機器	720	820	▲13.9%
■ 計測機器	1,078	880	▲18.4%
<b>受託製品合計</b>	<b>4,535</b>	<b>4,350</b>	<b>▲4.1%</b>

# 2017年3月期 計画（連結・個別）

## 2017年3月期 中間期

## 2017年3月期 通期

セグメント	品目	連結		個別		連結		個別	
		売上	前年同期増減率	売上	前年同期増減率	売上	前年同期増減率	売上	前年同期増減率
自社製品	組込みモジュール	280	38.6%	280	36.9%	590	28.6%	590	26.2%
	画像処理モジュール	420	9.8%	420	9.5%	860	8.0%	860	7.8%
	計測通信機器	405	▲3.9%	180	4.4%	920	7.3%	380	7.5%
	自社製品関連商品	135	23.5%	120	24.1%	280	▲9.6%	250	17.9%
	小計	1,240	11.2%	1,000	16.7%	2,650	9.4%	2,080	13.6%
受託製品	半導体製造装置関連	1,340	▲0.8%	1,040	▲0.4%	2,650	▲3.2%	2,040	▲1.1%
	産業用制御機器	425	29.6%	190	36.9%	820	13.9%	410	30.8%
	計測機器	490	▲5.2%	190	29.7%	880	▲18.4%	390	7.9%
	小計	2,255	2.7%	1,420	6.8%	4,350	▲4.1%	2,840	3.7%
	売上合計	3,495	5.6%	2,420	10.7%	7,000	0.6%	4,920	7.7%
	営業利益	345	28.1%	290	30.4%	670	6.3%	580	13.6%
	経常利益	355	21.0%	320	26.6%	690	4.2%	620	13.1%
	当期純利益	230	15.9%	220	20.5%	455	5.4%	430	12.2%

※ 連結においては、親会社株主に帰属する当期純利益。



証券コード  
6918

 **AVAL DATA CORPORATION**

**A'VALue+**

# 今後の展開

# SaaS

---

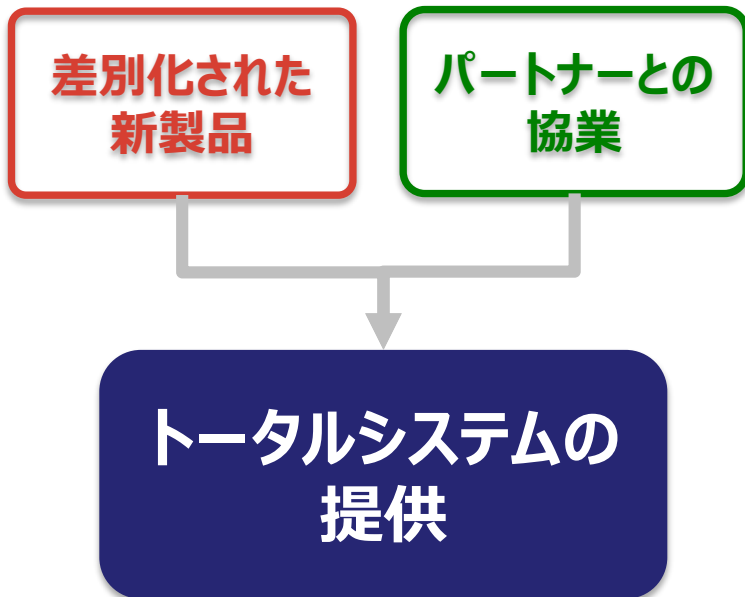
**simple and speed**

すべてにおいてシンプルに そして 迅速に

## S a S

simple and speed

すべてにおいてシンプルに そして 迅速に



## 新規分野への挑戦

主力分野



65% → 55%



半導体/液晶  
製造装置

産業用制御機器

産業用検査装置

CTI/FAXサーバー  
スマートパワーソリューション

新しい分野



35% → 45%

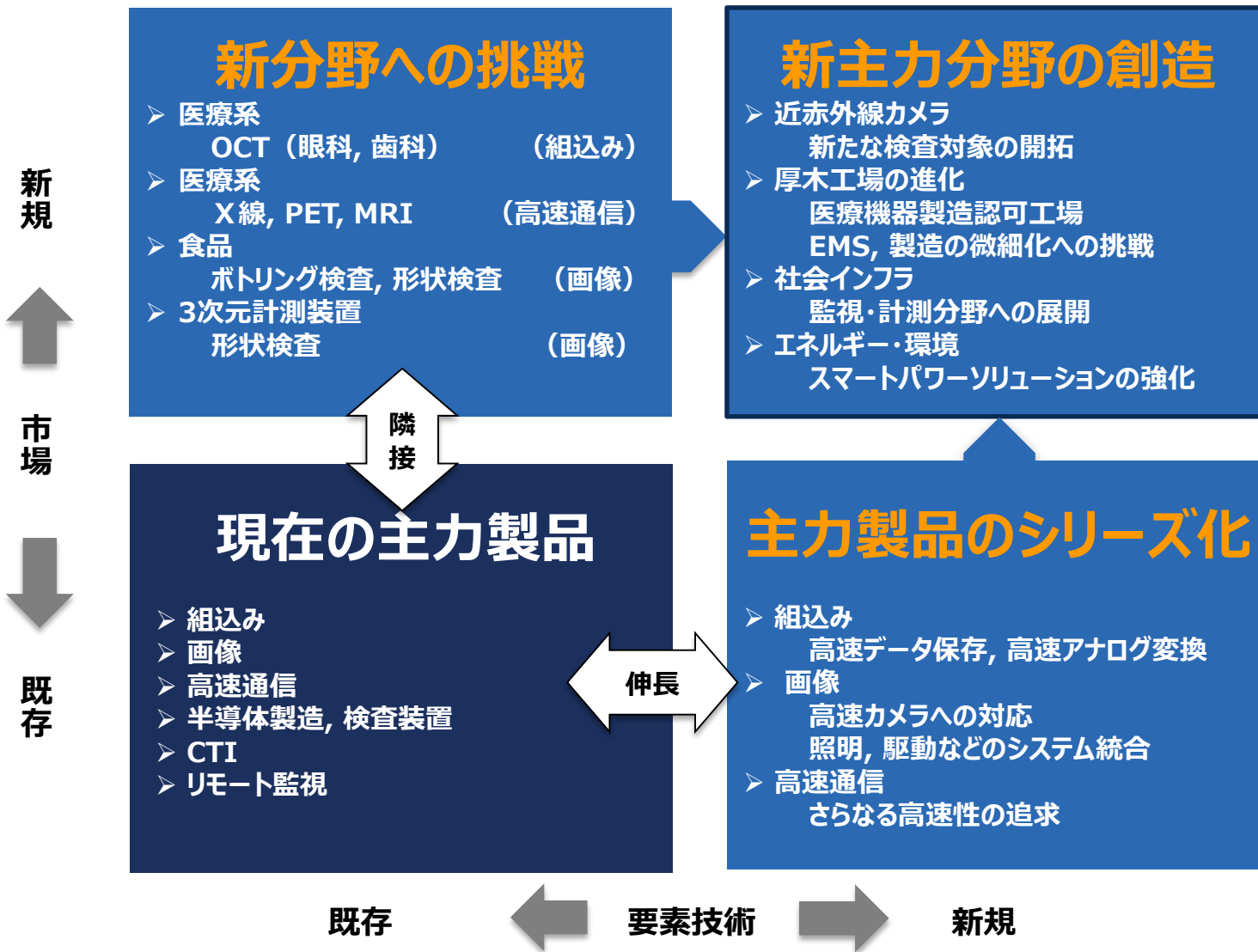


メディカル・薬剤

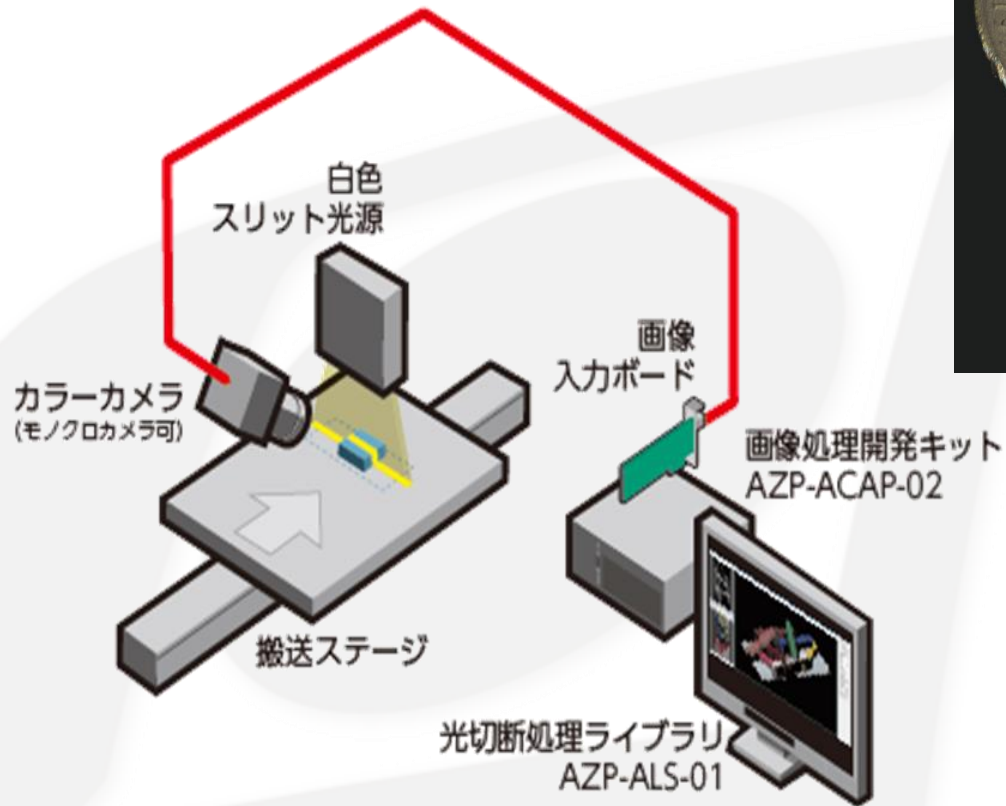
バイオ・食品

社会インフラ





# 3次元計測

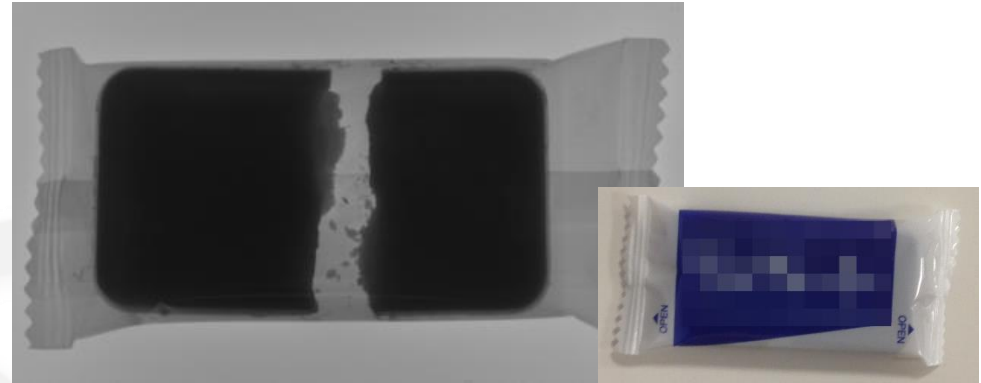


# 近赤外線カメラ

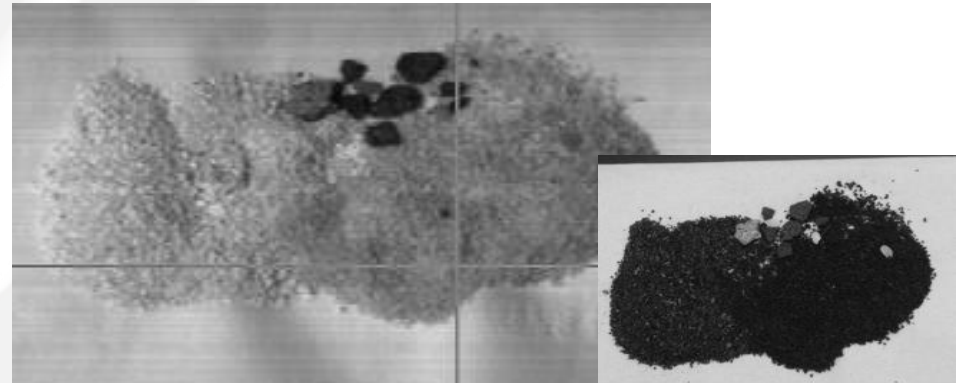
肉眼やデジカメ等で見えなかったもの  
⇒ **近赤外線カメラ**で見えるように



市販のお菓子を撮影



異物を混ぜたお茶の葉を撮影

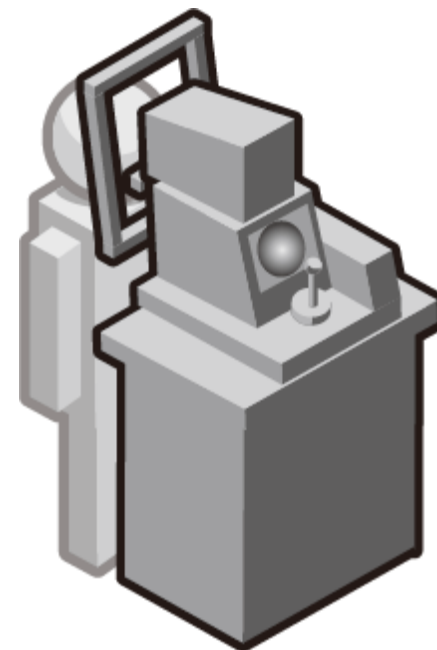


## 高速アナログ/デジタル (A/D) 変換

各種分野のセンサー

⇒ A/D変換モジュール + 光通信モジュール

⇒ 離れた場所へ大容量を高速転送



採用例： 眼底カメラ

新たな飛躍

成長事業の確立（新分野への挑戦）

近赤外線・医療・社会インフラ

体質強化（スリムな企業体質）

少数精鋭・協業パートナーとの連携強化

生産性の拡大（微細化、多品種）

EMSへの挑戦・生産システムの最適化

連結  
売上

84億円

経常  
利益率

11%

ROE

8%

配当  
性向

35%

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信等は、本資料発表日現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる可能性があるため、本資料のみに全面的に依拠することは控えていただきますようお願い申し上げます。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。